

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	女川町社会福祉協議会運営補助事業	宮城県女川町	35,780,801	30,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	女川町社会福祉協議会運営補助事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町鷺神浜	
交付金事業の概要	女川町社会福祉協議会運営に係る事務局職員人件費（職員 6 人、臨時職員 1 人）12ヶ月 女川町社会福祉協議会は、「地域の支え合いとつながりで 一人ひとりの幸せが実現するまち おながわ」を基本理念とした第 5 次女川町地域福祉活動計画を基に、地域、住民、行政がそれぞれの役割を持ち、その協働による地域福祉の推進を図りながら、「地域共生社会」の形成を目途としたよりよい地域社会の構築を目指します。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	女川町総合計画2019 基本構想 第 2 章 分野別政策目標 3 保健・医療・福祉分野において 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 東日本大震災の発生により住み慣れた地区を離れ、応急仮設住宅に引っ越した後、新たな高台住宅団地や災害公営住宅に移転した人が多く、これまでとは違うコミュニティ体制の構築により、多世代の住民同士が支え合い、安心して暮らせる町の構築が一層求められます。 基本計画 第 3 章 保健・医療・福祉分野 2 施策方針と基本方針 （基本方針 1）住民同士の支え合いがあるまちをつくります。 （基本方針 2）安心して暮らせる町をつくります。 上記方針から、 行政区が自立して身近な地域課題の把握や課題解決に取り組めるよう、社会福祉協議会が地域福祉活動の推進を、地域住民との緊密な連携のもとに実践できるように業務活動の積極的な支援を行っていきます。		
事業開始年度	令和 3 年度	事業終了（予定）年度	令和 3 年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	地域福祉活動計画に掲げる、権利擁護理解促進のための福祉学習、福祉活動推進員の推進、地域住民による地区活動・交流事業支援、ボランティアセンターの活性化と活用、ボランティア確保、救急医療情報キットの配布と活用、地区座談会・地域づくり会議の開催、広報活動として社協だよりなどの発行発信、生活困窮者への相談支援等の100%実施。	福祉学習の実施回数、福祉活動推進員の委嘱人数、地区行事・交流事業の支援回数、ボランティア講座の開催回数、ボランティアの新規登録者数、救急医療情報キットの配布数、地区座談会・地域づくり会議の回数、社協だよりの発行数、生活困窮者の相談支援件数、ボランティアセンターの立上げ訓練回数、災害ボランティア養成講座の実施回数	成果実績	団体数・回数	429		
			目標値	団体数・回数	335		
			達成度	%	128.1%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度事務事業の見直しにより事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	社協が力を入れて支援している地域住民による地区行事や交流事業支援については100%を超える達成率となっています。また、地域で下支えする福祉活動推進員の配置数も増加しています。広報啓発としての社協だよりの発行、災害や救急時に備える救急医療情報キットの配布事業や地域課題を解決するための協議の場づくりとしての地区座談会の回数も目標値を上回り、地域活動の基盤づくりや地域福祉活動の推進に寄与しています。次年度以降も引き続き、地域福祉活動計画（第5次）に基づき、町地域福祉計画と一体的に推進することにより、これまで育んできた地域の力を1つの大きな軸とし、住民主体の自助共助のまちづくりの実現に向け創意工夫をし事業実施に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	女川町社会福祉協議会の雇用人数	活動実績		実績数	7	7	7
		活動見込		目標数	7	7	7
		達成度			100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和２年度	令和３年度	備 考
総事業費		32, 591, 064	31, 617, 594	35, 780, 801	総事業費 99, 989, 459円
交付金充当額		28, 000, 000	28, 000, 000	30, 000, 000	
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		28, 000, 000	28, 000, 000	30, 000, 000	
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費		雇用	職員 6 人、臨時職員 1 人	35, 780, 801	
交付金事業の担当課室		健康福祉課			
交付金事業の評価課室		健康福祉課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	女川町保健センター運営事業	宮城県女川町	30,822,110	27,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	女川町保健センター運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町女川
交付金事業の概要	女川町保健センターの業務である地域における保健業務や検診業務に対する専門職を確保し、町民の健康で安心して暮らせる生活環境の確保を行います。 保健センターの業務に必要な人件費８人分（保健師４人、栄養士３人、事務職１人　１２月分）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	女川町総合計画2019 基本構想 第２章 分野別政策目標 ３ 保健・医療・福祉分野において 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 町民が生涯いきいきと暮らせるように、女川町地域医療センターを核とした医療や福祉の充実、訪問医療、訪問指導等により各地区にきめ細やかな医療サービスを提供することで、心身ともに元気に暮らせるまちを目指します。 基本計画 第３章 保健・医療・福祉分野 ２ 施策方針と基本方針（施策方針４） 心身ともに元気に暮らせるまちをつくります。 （基本施策４－１）健康寿命の延伸のための取組みを推進します。 上記方針から、 日ごろからの生活習慣リスクを低減し、また疾病の早期発見、早期受診に努めます。 目標：胃がん検診　１５％　　肺がん検診　　３５％ 大腸がん検診２６％　子宮がん検診　　２４％ 乳がん検診　１７％　　特定健康診査　５９％	

事業開始年度	令和３年度			事業終了（予定）年度		令和３年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和４年度		
	各種がん検診・ 特定健康診査の 受診率向上を目 標とする。	受診者/女川町の 対象年齢の人数 で求める受診率	成果実績	%	胃がん検診 14.7% 肺がん検診 34.1% 大腸がん検診 25.1% 子宮がん検診 21.8% 乳がん検診 15.4% 特定健康診査 58.9%		
			目標値	%	胃がん検診 15% 肺がん検診 35% 大腸がん検診26% 子宮がん検診 24% 乳がん検診 17% 特定健康診査 59%		
			達成度	%	胃がん検診 98% 肺がん検診 97.4% 大腸がん検診96.5% 子宮がん検診 90.8% 乳がん検診 90.5% 特定健康診査 99.8%		
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、保健師等を確保し保健指導及び健診啓発活動等を行い、新型コロナウイルス感染症の影響があるなかで目標値までは到達できませんでしたが、健診事業の達成度については90%を超えました。 次年度も感染症対策に万全を期し、きめ細かい保健活動を実施し、健康に関心のある町民を増やしていくことに努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	保健師・栄養士・事務職員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	77	72	96
			活動見込	人月	77	72	96
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度		令和２年度		令和３年度		備 考
総事業費	25,686,031		23,935,564		30,822,110		総事業費80,443,705
交付金充当額	22,000,000		20,000,000		27,000,000		
うち文部科学省分	0		0		0		
うち経済産業省分	22,000,000		20,000,000		27,000,000		

交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	保健師・栄養士・事務職人件費	雇用	保健師 4 人、栄養士 3 人、事務職 1 人
			30, 822, 110
交付金事業の担当課室	健康福祉課 健康対策係		
交付金事業の評価課室	健康福祉課 健康対策係		

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	女川町地域医療センター 運営交付金事業	宮城県女川町	140,000,000	80,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	女川町地域医療センター運営交付金事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町	
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町鷺神浜	
交付金事業の概要	女川町地域医療センターの指定管理に係る運営交付金のうち、職員人件費11ヶ月分（（医師2人、看護師14人、准看護師5人、放射線技師2人、検査技師1人、栄養士1人、薬剤師1人）の人件費）。女川町では、町内唯一の診療所と老人介護保健施設として、住民の生活基盤を安定的・継続的に提供していく必要があることから、電源立地交付金を活用し、医師等の確保に努めています。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	女川町総合計画（平成31年度～令和10年度） 基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野 政策目標 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち （1）町内における医療体制の維持が求められています 1) 医療体制の維持 地域医療センターの持続可能な運営の実現に向けた人材確保への対策が必要です。		
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	医療・介護サービスの安定的かつ継続的提供	医師等の雇用人数	成果実績	人	26		
			目標値	人	26		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度事業運営の改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、医師等の人件費を確保することができ、女川町地域医療センターの医療・介護サービスを安定的かつ継続的に提供することができました。次年度も医療と介護サービスを一体的に提供する施設として、住民の安心した生活基盤支持に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	医師等確保数		活動実績	人	24	23	26
			活動見込	人	25	23	26
			達成度		96.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備 考	
総事業費	140,000,000	140,000,000		140,000,000		総事業費420,000,000円	
交付金充当額	100,000,000	100,000,000		80,000,000			
うち文部科学省分	0	0		0			
うち経済産業省分	100,000,000	100,000,000		80,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
女川町地域医療センター運営交付金		交付金		公益社団法人地域医療振興協会 女川町地域医療センター		140,000,000	
交付金事業の担当課室		健康福祉課					
交付金事業の評価課室		健康福祉課					

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	女川町立小・中学校運営事業	宮城県女川町	36,955,634	28,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	女川町立小・中学校運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町					
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町女川					
交付金事業の概要		学校教育の拠点である町立女川小中学校の管理運営を行い教育環境を整えます。 学校及び調理場の運営に必要な人件費14名分（学校運営職員５名、給食調理員９名 12月分）					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		主要政策・施策：女川町教育振興基本計画（平成27年９月～） めざす子供たちの姿 ＝ 志をもって、未来を切り拓いていく子供たち 基本理念 ＝ 社会の変化に柔軟に対応し、志をもって、未来を切り拓いていく力をもった人（町民）を育てる 目標関連項目 ２－（１）心豊かな人間性とたくましい心をもつ子供たちの育成 「学校図書館の整備充実を図りながら、「家読運動」を中心とした取組を推進」 ２－（３）健康的な生活習慣と望ましい食習慣の定着 「学校栄養職員が、給食を生きた教材とした食に関する指導を積極的に」 目 標：①児童生徒１人あたりの学校図書貸出数 20冊以上 ②給食の残食率 ５％以下					
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度	令和３年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和４年度
		①１人あたりの 図書貸出数20冊 以上 ②給食残食率 ５％以下	①全貸出数/児 童生徒数 ②残食重量/配 食重量×100	成果実績	①冊 ②％	①32冊	②4.8％
				目標値	①冊 ②％	①20	②５
				達成度	％	①160％	②104％
		評価年度の設定理由					
		各統計データを基に次年度において算出できるため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、学校運営に必要な人員を確保し、学校図書や給食提供など教育環境の安定的な運営を図ることが出来ました。その結果、図書の貸出については、目標値を大幅に超え、また、給食の残食についても、目標値を達成しました。次年度も引き続き、児童生徒の育成のために、より良い学校環境の構築に努めます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	人件費支払額		活動実績	円	30,141,001	35,598,606	36,955,634
			活動見込	円	30,141,001	35,598,606	36,955,634
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備 考	
総事業費		30,141,001	35,598,606		36,955,634	総事業費：102,695,241円	
交付金充当額		25,000,000	30,000,000		28,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		25,000,000	30,000,000		28,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		雇用		－		36,955,634	
交付金事業の担当課室		教育総務課					
交付金事業の評価課室		教育局					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設 に係る整 備、維持補 修又は維持 運営等措置	女川町地方卸売市場施設管理事業	女川町	28,318,438	25,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川町地方卸売市場施設管理事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町			
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町市場通り			
交付金事業の概要		女川町地方卸売市場施設管理費の人件費 1 名分、委託料7件分、賃借料1件分を計上。 女川町では、地域の基幹産業である水産業の中核を担う卸売市場の機能を高め、卸売市場の安定した取扱高を確保するため電源立地地域対策交付金を活用し、地域の経済活動の活発化を図ります。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 女川町総合計画（平成31年度～令和10年度） 基本計画 第2章 産業分野 卸売市場の機能を高めることにより取扱高を増加させ、また、食の安全と安心を強化し、他地域に負けない卸売市場を目指します。			
事業開始年度		令和 3 年度		事業終了（予定）年度	令和 3 年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 4 年度
	市場年間取扱高88億円	令和 3 年度の市場年間最高取扱高88億円	成果実績	円	6, 226, 913, 632
			目標値	円	8, 800, 000, 000
			達成度		70. 8%
	評価年度の設定理由				
	年間取扱高の確定後、事業実施翌年度早期に当該事業評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により、女川町地方卸売市場の維持管理を適正に行い、安定的な取引環境を整備し運用しました。 目標値に対しての成果としては、主力魚種であるサンマの壊滅的な不漁の影響等（昨年度比水揚金額約14億円のマイナス）により大きく届きませんでしたが、そのような状況だからこそ市場の安定運営に大きく寄与したものと考えます。 今後も漁船誘致に注力するとともに、適正な施設管理を実施し安定的な取扱高の確保を図ります。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	卸売市場の施設管理		活動実績	月	11	12
			活動見込	月	11	12
			達成度		100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度				備 考
総事業費	21,255,139	28,318,438				総事業費：49,573,577円
交付金充当額	18,000,000	25,000,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	18,000,000	25,000,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
地方卸売市場事務所会計年度職員人件費		雇用		会計年度職員1名		2,712,103
地方卸売市場管理棟エレベータ保守点検業務		見積徴収による随意契約		東芝エレベータ(株)東北支社 (宮城県仙台市)		498,960
地方卸売市場消防用設備保守点検業務		指名競争入札		宮城ノーミ(株) (宮城県石巻市)		979,000
地方卸売市場管理棟火災通報業務		見積徴収による随意契約		セコム(株) (東京都渋谷区)		158,400
地方卸売市場中央監視装置等保守点検業務		見積徴収による随意契約		パナソニックLSエンジニアリング(株)北海道東北支店 (宮城県仙台市)		1,017,500
地方卸売市場管理棟清掃・衛生管理業務		指名競争入札		(株)トリートップ女川営業所 (宮城県女川町)		7,942,000
地方卸売市場空調機器等保守点検業務		指名競争入札		(株)アサヒファシリティズ東北支店 (宮城県仙台市)		913,000

地方卸売市場海水処理施設等設備点検業務	指名競争入札	(株)佐藤工業所女川 (宮城県女川町)	1,375,000
宮城県漁港用地借地料	-	宮城県	12,722,475
交付金事業の担当課室	産業振興課		
交付金事業の評価課室	産業振興課		

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	社会教育施設運営事業	女川町	25,653,001	19,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	社会教育施設運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町
交付金事業実施場所		女川町鷺神浜及び女川町女川
交付金事業の概要	女川町勤労青少年センター及び女川町生涯学習センターの運営に必要な人件費(15人12か月分：４月～３月) 町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの生涯学習環境の実現を目指します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	女川町総合計画2019（平成31年度～令和10年度） 基本構想 第２章 分野別政策目標 ４ 教育・文化・スポーツ分野 「町民全体が生涯にわたって学び合い、心豊かに、生きる力を育むまち」 子供からお年寄りまでが活力にあふれ、今後も充実した生活を送ることができるようにするため、本町で生まれた子供たちを町民みんなで見守り、夢を持ってのびのびと育てるために必要な教育環境の実現を目指します。また、町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの生涯学習環境の実現を目指します。 基本計画 第４章 教育・文化・スポーツ分野 ２ 施策方針と基本方針（施策方針２） 世代を越えて生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進します（基本施策２－２） 生涯学習の取組みを促進させる社会教育施設の整備・充実を促進します	

事業開始年度	令和３年度			事業終了（予定）年度		令和３年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和４年度	
	勤労青少年センター 利用件数及び利用者 数の前年度比100%	利用件数及び利 用者数の前年度 比	成果実績	人	5,661		
			目標値	人	3,716		
			達成度	%	152.3%		
	生涯学習センター 利用件数及び利用者 数前年度比103%	利用件数及び利 用者数の前年度 比	成果実績	人	15,749		
			目標値	人	9,472		
			達成度	%	166.3%		
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、当該センターを円滑に管理運営をすることができ、町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの活動の場を提供することができました。目標値については勤労青少年センターは52.3%、生涯学習センターは66.3%上回りました。新型コロナウイルス感染対策を実施しつつ、管理運営、場の提供をすることができ、またワクチン接種状況等の影響もあり、令和２年度より利用者数は増加しました。次年度も感染対策に配慮しつつ、町民が自ら進んで楽しく学ぶことができる施設として、施設環境の整備を推進し、町民の心身の健康と文化的な生活、世代を越えた交流と学び合いの活動の場の提供の向上を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和２年度	令和３年度	
	施設運営 （勤労青少年センター）		活動実績	日	305	312	
			活動見込	日	312	313	
			達成度		97.8%	99.7%	
	施設運営 （生涯学習センター）		活動実績	日	300	307	
			活動見込	日	307	308	
			達成度		97.7%	99.7%	

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		備 考
総事業費	22,472,140	25,653,001		
交付金充当額	18,000,000	19,000,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	18,000,000	19,000,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費 (勤労青少年センター)	雇用	会計年度任用職員3名	4,498,701	
人件費 (生涯学習センター)	雇用	会計年度任用職員12名	21,154,300	
計			25,653,001	
交付金事業の担当課室	生涯学習課			
交付金事業の評価課室	教育局			

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 運営等措置	水道運営事業	女川町	28,435,000	25,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	水道運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町				
交付金事業実施場所		女川町一円				
交付金事業の概要		浄水場 9 施設の維持管理委託料11か月分。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 女川町総合計画（平成31年度～令和10年度） 基本計画 第1章 生活環境分野 町民生活や活動を維持していく上で不可欠なライフラインとして、安全安心な水を安定して持続的に供給していくことを目指します。 また本町では女川町水道事業給水条例（給水の原則）第14条に基づき安全な水を断水することなく供給することとしています。 水道施設の維持管理は生活に不可欠な水道水の安全性・安定性に直接関与するものであり、適切かつ合理的に個々の施設あるいは設備の安全かつ正常な運転と、水道システム全体の効率的な運用が行われ、施設が常に正常な状態で運営できるように機能を保持します。 【目標】 町民生活や活動を維持していく上で不可欠なライフラインとして、安全安心な水を安定して持続的に供給していくことを目指します。				
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度 令和３年度		
事業期間の設定理由		水道施設運転及び維持管理業務委託契約書に基づく事業期間				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
		水道施設の機能保持	施設異常による断水発生件数	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100.0%
		評価年度の設定理由				
		年度毎に適切な事業改善を図るため、水道施設運転及び維持管理業務委託契約書に基づく事業期間毎に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、水道施設・設備の機能を常に良好な状態に保つための維持管理を行い、安全で安定した飲料水を供給するための施設運転が適切に継続され施設異常における断水は発生することなく清浄な水道水を需要に応じて供給することができました。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度		
	施設維持管理日数		活動実績	日	365		
			活動見込	日	365		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和3年度						備 考
総事業費	28,435,000						
交付金充当額	25,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	25,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水道運転管理・保守点検業務委託		指名競争入札		株式会社アイ・ケー・エス		31,020,000	
交付金事業の担当課室		建設課					
交付金事業の評価課室		上下水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	女川スタジアム周辺整備事業	宮城県女川町	0	0	廃止

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	女川スタジアム周辺整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町
交付金事業実施場所		女川町清水地内
交付金事業の概要	令和２年度末に完成した女川スタジアム周辺の土地を公園整備することにより、単体でのスポーツ施設ではなく、日常の散歩など多くの町民が集い、コミュニケーションの場として活用され、この取り組みで基本方針の目標達成だけでなく地域の活性化を図ることを目的とし、下記の概要の工事を計画していました。 しかし、本事業に係る工事の入札を行ったところ不調となったため、その原因の調査、設計内容の精査、入札手法の見直し等を行い事業実施に向けて検討しましたが、再入札・契約手続き等に必要な期間・事業工期等の全体スケジュールが見通せないことから、事業廃止を行いました。 【工事計画概要及び計画期間】 ○女川スタジアム周辺整備工事 期間：令和３年度 〔眺望軸〕コンクリート舗装：740㎡ほか 〔芝生広場〕半たわみ性舗装：1,620㎡ほか 〔搬入路・北側駐車場〕アスファルト舗装：2,080㎡ほか 〔南側駐車場〕アスファルト舗装：7,115㎡ほか 〔グラウンド内施設工事〕掲揚ポール：５本ほか 〔土工事〕盛土：1,800㎡ 〔水道工事〕給水管：160mほか 〔電気工事〕照明：23基ほか	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に係る主要政策・施策 女川町総合計画2019（2019年～2028年） - 施策方針 - 「世代を超えて生涯にわたり学び合い、充実した人生を描けるよう支援します。」 「多世代が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進します。」 女川町教育大綱（令和２年４月） －重点取り組み10－ 「誰もがスポーツを楽しめるよう、スポーツ環境の充実と整備を図り、いつまでも健康で明るく活力に満ちた生活を送ることができるよう、生涯スポーツ社会の実現に努めていきます。」 上記の施策に基づく目標 事業完了後の、散歩やウォーキング等による公園利用者数を年間9,000人を目標とします。	

事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	多世代が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくり	散歩やウォーキング等による公園利用者数	成果実績	人	0		
			目標値	人	9,000		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業を廃止したことにより今年度の評価とします。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金事業としては廃止しましたが、別事業により事業は実施し、当初の事業目的を達成するよう事業を進めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	女川スタジアム周辺整備事業進捗率100%		活動実績	%	0		
			活動見込	%	100		
			達成度	%	0.0%		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考		
総事業費	0						
交付金充当額	0						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
交付金事業の担当課室		生涯学習課体育振興係					
交付金事業の評価課室		生涯学習課体育振興係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川町社会教育施設等整備事業（基金造成）	宮城県女川町	69,710,000	69,710,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	女川町社会教育施設等整備事業（基金造成）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		女川町浦宿浜	
交付金事業の概要		現在、町内に設置している社会教育施設である女川町勤労青少年センターは、昭和56年３月竣工、供用開始以来、町内のコミュニティー施設として多くの町民に利用されてきたが、経年劣化が激しく、平成30年度において施設の診断調査を実施したところ、改修及びランニングに係るコストが将来的に高額となるため、現有施設を解体し、新たな社会教育施設等の整備を目指します。 【工事概要及び期間】（予定） ○女川町社会教育施設等整備事業（総延べ床面積1,499.2㎡） 期間：令和５年度、令和６年度 ・一階：軽体育室、和室、文化財倉庫、文化財作業スペース、備蓄庫、器具庫、ホール、玄関、事務室、更衣室、応接室、ピロティ、男女トイレ、風除室（１階床面積：1,244.2㎡） ・二階：会議、研修室、ホール（２階床面積：255.0㎡）	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 女川町総合計画2019（2019年～2028年） 基本計画の基本施策 「生涯学習の取り組みを促進させる社会教育施設の整備・充実を推進します」 利用者の安全を確保するために、老朽化した社会教育施設と体育施設を調査し、改修等を行います。 目標：女川町総合計画2019に記載の上記事項の実現のために必要とする、新たな社会教育施設等の整備に向け、財源となる電源立地地域対策交付金を基金として計画的な造成に努めます。	
事業開始年度		令和２年度	事業終了（予定）年度 令和６年度
事業期間の設定理由		令和２年度、令和３年度、令和４年度で基金積立し、令和５年度から令和６年度まで施設整備に運用を予定しているため	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 7 年度		
	女川町社会教育施設等整備事業進捗率 100%	女川町社会教育施設等整備事業状況の進捗	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	年度毎に実施する女川町教育委員会活動状況に関する点検及び評価報告書と併せて事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、施設整備基金を造成し、女川町社会教育施設等整備事業を実施するための財源を確保することができました。本基金を活用し、女川町社会教育施設等整備事業を実施し、利用者が安心・安全に生涯学習及びスポーツを楽しみ、健康的な生活を維持・増進できる環境を整備し、生涯学習普及促進に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	
	基金造成額		活動実績	円	239, 020, 000	69, 710, 000	
			活動見込	円	239, 020, 000	69, 710, 000	
			達成度		100. 0%	100. 0%	
交付金事業の総事業費等	令和 2 年度	令和 3 年度			備 考		
総事業費	239, 020, 000	69, 710, 000					
交付金充当額	239, 020, 000	69, 710, 000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	239, 020, 000	69, 710, 000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		－		69, 710, 000	
交付金事業の担当課室		生涯学習課					
交付金事業の評価課室		生涯学習課					

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	女川スタジアム周辺整備事業 （基金造成）	宮城県女川町	200,000,000	200,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川スタジアム周辺整備事業（基金造成）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		女川町清水	
交付金事業の概要		令和２年度に完成した女川スタジアム周辺の土地を公園整備することにより、単体でのスポーツ施設ではなく、日常の散歩など多くの町民が集い、コミュニケーションの場として活用されることが期待されます。この取り組みで基本方針の目標達成だけでなく地域の活性化を図るものです。 【工事概要及び期間】（予定） ○女川スタジアム周辺整備工事 期間：令和３～４年度 ・土木工事 〔眺望軸〕コンクリート舗装：740㎡ほか 〔芝生広場〕半たわみ性舗装：1,620㎡ほか 〔搬入路・北側駐車場〕アスファルト舗装：2,080㎡ほか 〔南側駐車場〕アスファルト舗装：7,115㎡ほか 〔グラウンド内施設工事〕掲揚ポール：５本ほか 〔土工事〕盛土：1,800㎡ 〔水道工事〕給水管：160mほか 〔電気工事〕照明：23基ほか ・建築工事 〔南トイレ〕〔倉庫〕〔トレーラーハウス〕	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 女川町総合計画2019（2019年～2028年） - 施策方針 - 「世代を超えて生涯にわたり学び合い、充実した人生を描けるよう支援します。」 「多世代が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進します。」 女川町教育大綱（令和２年４月） ー重点取り組み10ー「誰もがスポーツを楽しめるよう、スポーツ環境の充実と整備を図り、いつまでも健康で明るく活力に満ちた生活を送ることができるよう、生涯スポーツ社会の実現に努めていきます。」 目標 総合計画に定められる「多世代が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進」に基づき、女川スタジアム周辺整備工事の令和４年度完了を目指します。	
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度 令和４年度
事業期間の設定理由		令和３年度で基金積立し、令和４年度まで施設整備に運用を予定しているため	

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和5年度
	女川スタジアム 周辺整備事業 進捗率 100%	女川スタジアム 周辺整備事業状況の進捗	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	年度毎に実施する女川町教育委員会活動状況に関する点検及び評価報告書と併せて事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、施設整備基金を造成し、女川スタジアム周辺整備事業を実施するための財源を確保することができました。本基金を活用し、女川スタジアム周辺整備事業を実施し、利用者が安心・安全にスポーツ及び生涯学習を楽しみ、健康的な生活を維持・増進できる環境を整備し、地域の活性化を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和3年度		
	基金造成額		活動実績	円	200,000,000		
			活動見込	円	200,000,000		
			達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和3年度				備 考	
総事業費		200,000,000					
交付金充当額		200,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		200,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		－		200,000,000	
交付金事業の担当課室		生涯学習課					
交付金事業の評価課室		生涯学習課					